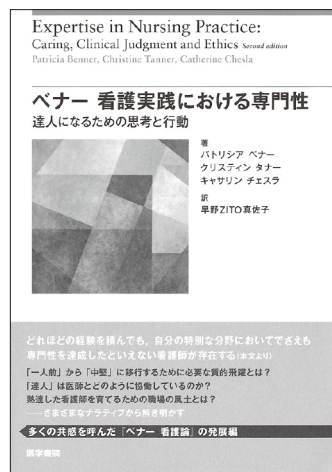


ベナー 看護実践における専門性 達人になるための思考と行動

著：パトリシア・ベナー，クリスティン・タナー，キャサリン・チェスラ
訳：早野 ZITO 真佐子
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)
定価：5,600 円＋税

看護界をリードしつづけるベナー待望の書。長年経験を重ねた看護師でも、実践でのスキルレベルはさまざまに異なる。本書は、ベストセラー『ベナー看護論—初心者から達人へ』で明らかにされた看護師のスキル獲得の5段階(ドレイファスモデル)をふまえ、アリストテレスのいう「フロネーシス」—優れた実践者が行なう実際の論証を、さまざまな看護師のナラティブから掘り起こす。



研究指導方法論 看護基礎・卒後・継続教育への適用

著：舟島なをみ
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)
定価：3,700 円＋税

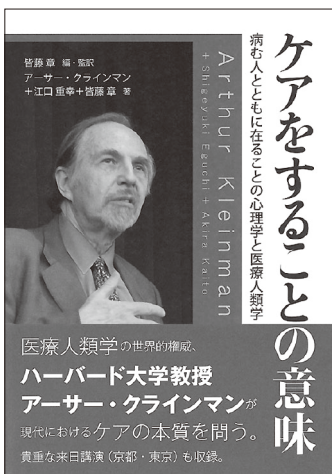
学部教育・卒後の大学院教育、臨床での継続教育のそれぞれに求められる看護学研究の水準を示し、段階に応じて「研究計画の立案」「データ収集・分析」「論文執筆」「研究助成の獲得」などへの支援、指導の方法を整理。経験豊かな著者の取り組みの成果をあますところなく伝える。論文作成過程におけるモラルの問題や研究者の倫理観育成など、その知見の蓄積は厚く広い。研究者必携の書。



ケアをすることの意味 病む人とともに在ることの心理学と医療人類学

著：アーサー・クラインマン／江口重幸／皆藤章
編・監訳：皆藤章
発行：誠信書房(TEL.03-3946-5666)
定価：2,400 円＋税

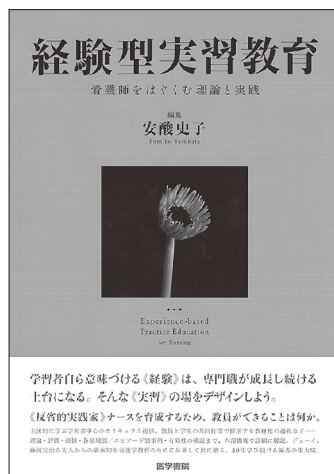
精神科医であり、医療人類学の第一線で活躍する A・クラインマンの2014年の来日講演録と論文4篇を所収。これに日本の精神科医・江口重幸と臨床心理士・皆藤章の論考を加えた。「死にゆく人を生きるように助けることはできませんが、死にゆく人の死を助けることはできます」というクラインマンの言葉に、ケアの本質が。ケアする人すべてに贈りたい1冊。



経験型実習教育 看護師をはぐくむ理論と実践

編：安酸史子
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)
定価：3,200 円＋税

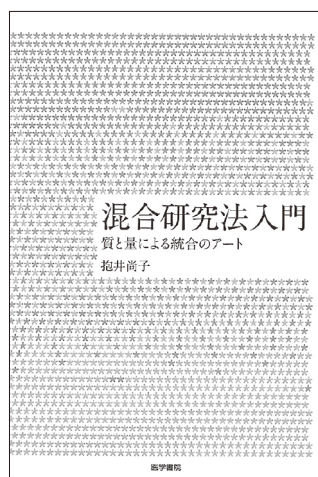
「学習者自ら意味づける《経験》」(本書帯より)。編著者の安酸氏が長年考えつけてきたテーマがこの1冊に。氏の歩んできた学びの道をたどることが、読者に「看護を学ぶ」「経験から学ぶ」「実践の場で学ぶ」とは何かの理解を促す。看護学実習という、人間を対象にした技術を伝える教育を「経験型実習教育」と位置づけ、看護学的視点と教育学的視点の両面を備えることを提唱する。



混合研究法入門 質と量による統合のアート

著：抱井尚子
発行：医学書院(TEL.03-3817-5600)
定価：2,000 円＋税

「質か量か」の区分を超え、研究の新たな流れとして注目を集める混合研究法。昨年好評を博した本誌連載の書籍化。混合研究法の概要と歴史から、さまざまな研究デザインと研究プロセス、そして具体的な研究例まで、混合研究法のエッセンスがわかりやすく解説されている。一見複雑にみえる混合研究法だが、本書を一読することでできっと身近なものになるはず。研究に携わるすべての人に。



シリーズ大学の教授法 3 アクティブラーニング

編著：中井俊樹
発行：玉川大学出版部(TEL.042-739-8935)
定価：2,400 円＋税

アクティブラーニングの実践が普及する一方、「教えられる内容が減少する」「学生が積極的に活動に参加しない」などの課題に直面しているとの声も聞かれる。本書は、アクティブラーニングを取り入れる際に陥りがちな課題と解決策を加え、アクティブラーニングの基本の理解、授業への組み込み方、そしてさまざまな技法の活用法を解説する。「教える」を仕事とする上で不可欠の書。

